

# 御前崎海上保安署 水上オートバイ説明会

令和2年 7月 20日

- 日 付：令和2年7月14日（火）
- 時 間：9:00～11:30
- 場 所：なぶら館倉庫
- 参加者：御前崎渚の交番（増田）、USPR 掛川救難所（野口）、御前崎海上保安署 9名

ここ数年、定例で年に1度行っている、御前崎海上保安署との合同訓練。今年は官民合同訓練が中止となったこともあって、実際の緊急出動シミュレーション訓練（通報から出動準備、出動、救助艇の下架、急行、救助、要救助者引き渡しまで）を計画し、それに付随して海上保安官のみなさんに水上オートバイについて説明させていただき時間を作っていた。

実際には、海のコンディションが整わず、出動シミュレーションは中止となってしまったが、雨天の中、観光協会の倉庫をお借りして説明会のみ実施した。講師は水難救済会静岡地区 USPR 掛川救難所所属で全国組織の（一社）ウォーターリスクマネジメント協会 理事でもある野口氏。

まずは水上オートバイの船体を概要から説明。基本構造、推進システム、特性、レスキューへの活用法などについてお話していただいた。その後、シートを外し、内部構造やメンテナンスでの留意点、実際の事故例などについても説明をし、さらには静岡エリアでのレスキュー艇の配備状況（官民あわせて）やこれまでの出動事例、レスキュー手法説明などにも触れ、2時間を超える説明会となった。

長時間にも関わらず、参加された海上保安官のみなさんは熱心に話に聞き入ってくださり、質疑応答も積極的に交わされた。今回は残念ながら説明会のみとなったが、内容的には非常に濃いものとなった。出動シミュレーション訓練については改めて日程調整のうえ、実施することとなっている。今後もさらに官民の垣根を越えて協力しあえる関係性を構築していけるよう、努めていきたい。

